

国立大学図書館協会地区協会助成事業 実施報告書

地区名	東海北陸地区（主担当大学： 名古屋大学）
事業名	平成 27 年度東海北陸地区国立大学図書館協会研修会 図書修理実践講座中級編
事業目的・趣旨	図書館資料をいつまでも利用可能な状態とするため、軽微な補修が必要な資料について、職員自らができるよう、実習を交えた研修会として、平成 26 年度に実施した『図書修理実践講座「本を優しく修理しよう」』の中級編を実施する。
実施内容	開催日時：平成 27 年 10 月 21 日（水）13:30～16:20 会 場：名古屋大学附属図書館 5 F 多目的室 主 催：東海北陸地区国立大学図書館協会 講 師：特定非営利活動法人書物の歴史と保存修復に関する研究会 板 倉 正 子 内 容：ミニワークショップⅠ（実技） 「はずれたページの差し込み技法」 ミニワークショップⅡ（実技） 「封筒を使った簡単カバーの作成」
事業の成果 （アンケート調査 結果、事業への意 見・感想等）	参加者数 5 大学 32 名 ＜アンケート調査結果＞ （評価）「大変満足」15 名 「満足」15 名 「普通」1 名 （主な感想） ・はずれたページの差し込みについて、全体ではなく 3 点で足継ぎするだけでできることに驚いた。 ・封筒を使った簡単カバーの作成について、作り方が簡単かつ出来上がりも綺麗で書架でも目立たず壊れかけた資料を保護できると感じた。 ・さまざまなバリエーションの修理方法や和装本の補修の仕方などもぜひ教えて欲しい。 ＜事業への意見・感想＞ アンケートの結果、満足度が高く、取り上げなかった内容についての希望が出るなど、具体的・実用的な研修に対するニーズを実感した。
経費	講師謝金・交通費 69,280 円 消耗品費・雑費 5,053 円 <hr/> 合 計 74,333 円